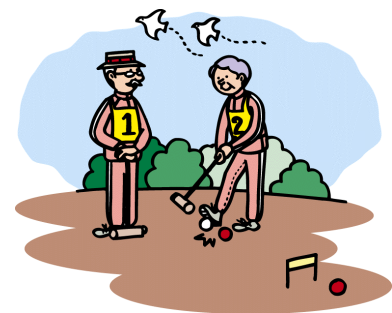


## ■正誤問題 (要点確認 36 問)

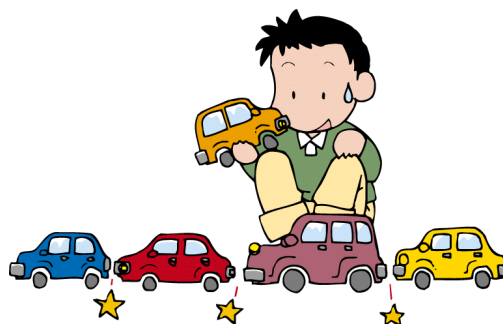
公共建築に関する問題です。○×で回答して下さい。×の場合は、なぜ間違っているのかも考えてみましょう。

1. ケアハウスは、家族による援助を受けることが困難な高齢者が、日常生活上必要なサービスを受けながら自立的な生活をする施設である。
2. 保育所の計画において、保育室は、乳児と幼児を一緒にするほうが望ましい。
3. 介護老人保健施設は、リハビリテーションや介護を必要とする高齢者が、長期的な入院治療を受ける施設である。
4. 認知症高齢者グループホームは、介護を必要とする認知症の高齢者が、入浴や食事等の介護を受けながら共同生活を行う施設である。
5. 特別養護老人ホームは、常時介護が必要で在宅介護を受けることが困難な高齢者が、入浴や食事等の介護、医師による健康管理や療養上の指導等を受ける施設である。
6. 小学校において、低学年は総合教室型とし、高学年は特別教室型とした。
7. 保育所において、乳児室は幼児の保育室と離して配置した。
8. 診療所において、診察室は処置室と離して配置した。
9. 美術館において、展示室の巡回形式は一筆書き型とした。
10. 地域図書館において、一般開架貸出室の一部にレファレンスコーナーを設けた。
11. 劇場におけるプロセニウムステージの舞台幅を、プロセニウムの開口幅の 1.5 倍とした。
12. スーパーマーケットにおける客用の出入口を、店員用の出入口と分離した。
13. 高級品や固定客を対象とする店舗において、店頭形式を閉鎖型とした。
14. 一般的なレストランの厨房の床面積を、レストラン全体の床面積の 30%とした。
15. ビジネスホテルにおいて、シングルベッドルームの 1 室当たりの床面積を 15m<sup>2</sup>とした。
16. 病院の手術室を、バイオクリーンルームとする。

17. 地域図書館の分館は、一般に、閉架式で計画する。
18. 幼稚園の計画をする場合、保育室の 1 人当たりの床面積は、5 歳児学級用より 3 歳児学級用を広くする。
19. 特別教室型で運営される学校は、クラスごとに居場所が常に確保されるので、生徒の安心感の形成につながる。
20. 博物館の小規模な展示室における利用者の動線は、一般に、逆戻りや交差の生じない一筆書きの計画とする。
21. 直角駐車形式の屋内駐車場において、自動車用車路の幅員を 6.0m とした。
22. 屋内駐車場の自動車用車路のはり下の高さを、2.0m とした。
23. 一般用自転車の駐輪スペースを、1 台当たり幅 60cm、長さ 190cm とした。
24. 屋内駐車場の自動車用車路の屈曲部の内法半径を、6.0m とした。
25. 小型自動二輪車が平行に駐車できるように、1 台当たりの幅を 90cm とした。
26. 老人憩いの家は、地域の高齢者の交流、レクリエーションなどのための施設である。
27. 特別養護老人ホームは、常時介護の必要はないが、自宅で介護を受けられない高齢者のための施設である。
28. コレクティブハウスは、複数の家族が共同で生活する集合住宅であり、高齢者用住宅として注目されている。
29. 老人保健施設は、病院における入院治療の必要はないが、家庭に復帰するための機能訓練や看護・介護が必要な高齢者のための施設である。



30. 老人デイサービスセンターは、在宅介護を受けている高齢者のために、入浴や日常動作訓練、生活指導などのサービスを行うための施設である。
31. 幼稚園において、保育室と便所を隣接させて配置した。
32. 郷土資料館において、収蔵庫と荷解き室を離れた場所に配置した。
33. 診療所において、診察室と処置室を隣接させて配置した。
34. 公民館において、玄関ホールと展示スペースを隣接させて配置した。
35. 小学校において、特別教室と低学年教室を離れた場所に配置した。
36. 児童館の計画において、学童保育のための施設などと併設する場合、出入口は別々にする。



## ■正誤問題 解答編

1. ケアハウスは、家族による援助を受けることが困難な高齢者が、日常生活上必要なサービスを受けながら自立的な生活をする施設である。  
1. ○
2. 保育所の計画において、保育室は、乳児と幼児を一緒にするほうが望ましい。  
2. × **乳児を入所させる保育所には、乳児室またはほふく室を設けなければならない、満 2 歳以上の幼児の保育室とは一緒にしないようにします。**
3. 介護老人保健施設は、リハビリテーションや介護を必要とする高齢者が、長期的な入院治療を受ける施設である。  
3. × **介護老人保健施設は、寝たきりの高齢者が、病院での入院治療が終了した後に、リハビリテーションや生活サービスのため、入所または通所するもので、機能回復訓練を通じて家庭復帰を促進することがねらいです。長期的な入院治療を受ける施設ではありません。**
4. 認知症高齢者グループホームは、介護を必要とする認知症の高齢者が、入浴や食事等の介護を受けながら共同生活を行う施設である。  
4. ○
5. 特別養護老人ホームは、常時介護が必要で在宅介護を受けることが困難な高齢者が、入浴や食事等の介護、医師による健康管理や療養上の指導等を受ける施設である。  
5. ○
6. 小学校において、低学年は総合教室型とし、高学年は特別教室型とした。  
6. ○
7. 保育所において、乳児室は幼児の保育室と離して配置した。  
7. ○
8. 診療所において、診察室は処置室と離して配置した。  
8. × **診察室と処置室は、隣接させた方が治療をスムーズに行う事ができます。**
9. 美術館において、展示室の巡回形式は一筆書き型とした。  
9. ○
10. 地域図書館において、一般開架貸出室の一部にレファレンスコーナーを設けた。  
10. ○

11. 劇場におけるプロセニウムステージの舞台幅を、プロセニアムの開口幅の 1.5 倍とした。
11. × 舞台幅は、プロセニアムの開口幅の 2 倍以上とするのがよく、1.5 倍では、舞台転換に制約が多く、プロセニウムのある劇場としては使いにくい。
12. スーパーマーケットにおける客用の出入口を、店員用の出入口と分離した。
12. ○
13. 高級品や固定客を対象とする店舗において、店頭形式を閉鎖型とした。
13. ○
14. 一般的なレストランの厨房の床面積を、レストラン全体の床面積の 30%とした。
14. ○
15. ビジネスホテルにおいて、シングルベッドルームの 1 室当たりの床面積を 15m<sup>2</sup>とした。
15. ○
16. 病院の手術室を、バイオクリーンルームとする。
16. ○
17. 地域図書館の分館は、一般に、閉架式で計画する。
17. × 地域図書館の分館は、利用しやすいように開架式で計画します。
18. 幼稚園の計画をする場合、保育室の 1 人当たりの床面積は、5 歳児学級用より 3 歳児学級用を広くする。
18. ○
19. 特別教室型で運営される学校は、クラスごとに居場所が常に確保されるので、生徒の安心感の形成につながる。
19. ○
20. 博物館の小規模な展示室における利用者の動線は、一般に、逆戻りや交差の生じない一筆書きの計画とする。
20. ○
21. 直角駐車形式の屋内駐車場において、自動車用車路の幅員を 6.0m とした。
21. ○
22. 屋内駐車場の自動車用車路のはり下の高さを、2.0m とした。
22. × はり下の高さは、2.3m 以上必要。 駐車場法施行令。

23. 一般用自転車の駐輪スペースを、1 台あたり幅 60cm、長さ 190cm とした。

23. ○

24. 屋内駐車場の自動車用車路の屈曲部の内法半径を、6.0m とした。

24. ○

25. 小型自動二輪車が平行に駐車できるように、1 台当たりの幅を 90cm とした。

25. ○

26. 老人憩いの家は、地域の高齢者の交流、レクリエーションなどのための施設である。

26. ○

27. 特別養護老人ホームは、常時介護の必要はないが、自宅で介護を受けられない高齢者のための施設である。

27. × 特別養護老人ホームは、原則として、65 歳以上で、身体上または精神上著しい欠陥があるために常時の介護を必要とし、かつ、自宅で介護を受けることが困難な高齢者のための施設です。

28. コレクティブハウスは、複数の家族が共同で生活する集合住宅であり、高齢者用住宅として注目されている。

28. ○

29. 老人保健施設は、病院における入院治療の必要はないが、家庭に復帰するための機能訓練や看護・介護が必要な高齢者のための施設である。

29. ○

30. 老人デイサービスセンターは、在宅介護を受けている高齢者のために、入浴や日常動作訓練、生活指導などのサービスを行うための施設である。

30. ○

31. 幼稚園において、保育室と便所を隣接させて配置した。

31. ○



32. 郷土資料館において、収蔵庫と荷解き室を離れた場所に配置した。

32. × 作業動線を考えると、離れている事は好ましくありません。

33. 診療所において、診察室と処置室を隣接させて配置した。

33. ○

34. 公民館において、玄関ホールと展示スペースを隣接させて配置した。

34. ○

35. 小学校において、特別教室と低学年教室を離れた場所に配置した。

35. ○

36. 児童館の計画において、学童保育のための施設などと併設する場合、出入口は別々にする。

36. ○

こんな事なら  
もっとしっかり  
勉強しておけばよかった。

